

# 前期基本計画期間の取組内容と成果

第2次東温市総合計画後期基本計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）を策定するにあたり、前期基本計画（計画期間：平成28年度～令和2年度）の取組と成果をとりまとめました。

目標指標では、前期基本計画に掲げた政策ごとの目標項目（数値目標）に対する進捗状況を取りまとめしており、「基準値」は前期基本計画策定時の値、「現状値」は後期基本計画策定時の値、目標値は前期基本計画策定時に設定した値を示しています。

## 政策目標1：みんなが元気になる健康福祉のまち

### 政策1 生涯健康づくりの推進

**地域保健・地域医療体制の充実**では、健康づくりの拠点として東温市総合保健福祉センターを整備し、運用を開始しました。

**母子保健の推進**では、子育て世代包括支援センターを設置し、切れ目ない子育て支援体制を強化し、関係団体との連携・協力による安心して子育てできる体制を整備しました。

**成人保健の推進**では、TOONサーキットトレーニングを普及啓発し、循環器系疾患の予防及びフレイル予防に取り組みました。また、健診機関でのドック健診を導入し、受診しやすい環境を整備しました。

**精神保健の推進**では、精神障がい者やこころに不安や悩みを持つ人からの相談を受ける体制を整備し、福祉・医療等の関係機関との連携により支援しました。

**難病・感染症対策の推進**では、B型肝炎、成人風しん、ロタウイルス感染症の予防接種を新たに実施しました。また、新型インフルエンザ等対策行動計画に基づいて、医薬品の備蓄や国の情報伝達訓練に取り組み、感染症の予防と拡大防止に努めました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
自分が健康だと思う人の割合	%	68.6	20～64歳 84.0 65歳以上 73.7 (H29)	75.0
幼児健康診査の受診率	%	1.6歳児 93.5 3歳児 88.4	1.6歳児 96.2 3歳児 95.8	1.6歳児 100.0 3歳児 100.0
各種がん検診受診率	%	肺 28.3(94.4) 胃 25.8(90.0) 大腸 38.8(82.7) 子宮 51.3(68.0) 乳 59.5(88.2)	肺 30.4(91.3) 胃 25.7(89.0) 大腸 40.3(78.0) 子宮 51.0(100.0) 乳 58.2(95.7) (H29)	肺 40.0(100.0) 胃 40.0(100.0) 大腸 40.0(100.0) 子宮 60.0(100.0) 乳 65.0(100.0)

## 政策2 地域福祉体制づくりの推進

**地域福祉活動推進体制の整備**では、民生児童委員の研修等を行い、住民が支えあう共助による地域福祉を推進しました。

**社会福祉協議会、関係団体等の活動支援**では、社会福祉協議会を中心に民生児童委員、ボランティア団体等のネットワーク形成を支援しました。

### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
ボランティア(福祉)登録者数	人	1,050	644	1,200
社会福祉協議会会員数	人	8,939	8,901	9,100

## 政策3 高齢者施策の充実

**介護予防と地域支援事業の推進**では、地域ニーズを踏まえた介護予防・日常生活支援事業などに取り組み、多様なサービス提供を一步進めることができました。

**福祉サービスの提供と生きがいづくり**では、緊急通報体制の整備や、はり・きゅう、マッサージ施術費助成などを行い、住み慣れた自宅や地域で暮らしを続けられる環境づくりに取り組みました。

**充実した介護サービスと適正な運用**では、介護認定調査及び審査会を通じて、適正な介護サービスの運営に取り組みました。

**地域で支えあう安心なまち**では、在宅医療・介護連携、認知症施策、生活支援・介護予防サービスの体制整備として地域ケア会議を開始し、医療、介護、予防、住まい、生活支援が切れ目なく一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を推進しました。

### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
自立高齢者の割合	%	76.5	79.5	76.5
シルバー人材センター会員数	人	225	182	240

## 政策4 障がい者施策の充実

**地域における支援体制の整備**では、障がい者（児）の権利擁護のための速やかな対応を図り、虐待回避に対応しました。

**暮らしやすい地域生活への移行の促進**では、障がい者などへの総合的、専門的な相談支援を行う基幹相談支援センターを運営し、障がい者への相談支援体制の整備と障がい福祉サービスの利用につなげました。

**安全・安心なまちづくりの推進**では、防災に関する勉強会などを行い、災害から障がい者を守る体制を強化しました。

**障がいのある人の自立と社会参加の実現**では、就労や収入（障害年金の申請）についての勉強会を実施し、雇用機会の拡大に努めました。

**障がいのある子どもたちの成長支援**では、障がいの早期発見、相談、指導、教育への流れがスムーズに行えるような療育支援システムの充実を図りました。また、必要な量の放課後等デイサービスを提供しました。

### 【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
就労移行支援サービス実利用者数	人	12	7	16
障がい児保育受け入れ人数	人	39	96	50

## 政策5 子育て支援の充実

**地域における子育て支援の充実**では、要保護児童対策地域協議会により、虐待の未然防止、各種支援に取り組みました。また、放課後児童クラブの受入れ先を確保し、子どもの居場所づくりと就労家庭等を支援しました。

**乳幼児期の教育・保育の充実**では、私立施設と連携を図りながら保育園の適正な利用調整を実施するとともに、施設の改修、幼稚園の一時預かり、保育所の土曜保育等の拡充、利用時間の延長等を実施し、乳幼児期の教育・保育環境の充実を図りました。

**ひとり親家庭の自立支援の推進**では、母子父子自立支援員の相談体制の充実、関係機関などとの連携強化により、ひとり親家庭等の自立支援や児童の健全育成を推進しました。

**婚活への支援**では、独身者やその家族を対象とした婚活相談会、松山圏域連携事業として婚活イベントなどを開催するとともに、「縁結びサポーター」の育成にも取り組み、未婚化、晩婚化の解消に向けた取組を推進しました。

**三世代同居への支援**では、三世代同居支え愛家族支援事業を実施し、転入者の増加につながりました。

**妊娠・出産への支援**では、特定不妊治療費助成事業を実施し、治療者の経済的負担を軽減し、妊娠につながりました。

【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
放課後児童クラブ数	クラブ	5	12	12
ファミリー・サポート・センター利用人数	人	614	1,146	1,000
保育所入所待機児童数	人	0	0	0
病児・病後児保育利用人数	人	323	554	500

## 政策 6 社会保障の充実

**生活困窮者への適切な対応**では、生活保護法に基づく生活保護事業、生活困窮者自立相談支援事業、被保護者就労支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業を実施し、生活困窮者の自立支援に取り組みました。

**医療保険制度の適正な運用**では、ジェネリック医薬品の利用を促進し、医療費の低減に取り組みました。また、税、保険料納付の口座振替を促進し、収納率向上につながりました。

**国民年金制度の啓発**では、広報誌やとうおんメールにより、年金制度や各種手続きに関する情報を案内しました。

【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
生活保護から脱した世帯数	世帯	2	4	10
国民健康保険税収納率	%	93.9	97.2	95.0
後期高齢者医療保険料収納率	%	99.8	99.4	100
特定健康診査受診率	%	31.1	34.9	38.0

## 政策目標2 安全で快適な社会基盤のまち

### 政策1 安全・安心な都市基盤の整備

**適正な土地利用の推進**では、地籍調査事業の完了により、土地利用に関する基礎データが整備されました。また、都市計画基礎調査を実施し、都市の現状・課題の把握に努めました。

**安心して暮らせる市街地の整備**では、志津川土地区画整理事業とともに、歩行空間ネットワークの形成や、まちづくりガイドラインを作成し、人と環境にやさしく歩いて暮らせるまちづくりに取り組みました。産業地域では、地区計画を策定し、地域の特性に応じた土地の高度利用に取り組みました。また、横河原駅周辺整備事業を実施し、伊予鉄道(株)との連携による横河原駅の改築を行い、まちの玄関口として駅周辺の環境整備を行いました。

**市内道路網の整備促進**では、市道の整備・管理を行いました。また、令和5年度開通に向けて、スマートインターチェンジ整備事業を進めました。

**まちづくりと連携した公共交通網の形成**では、伊予鉄道(株)の協力のもと、市内全駅にバリアフリー設備を導入し、利便性が向上しました。

**身近な公園・緑地の整備**では、7カ所の公園を新設し、身近な公園等を拡充しました。また、東温市公園施設長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストを踏まえた施設の改修・更新を行いました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
土地区画整理事業及び地区計画の実施面積	ha	93	133	125
市道改良率	%	54.3	55.8	60
市内鉄道駅の利用者数	千人	1,842	1,901	1,976

### 政策2 良好な住環境づくりの推進

**景観まちづくりの推進**では、「景観まちづくりガイドライン」などにより情報発信を行い、まちづくりと連携した良好な景観形成に取り組みました。

**良好な住環境の形成**では、野田南地区、見奈良東地区、川内工業団地南地区で地区計画を策定し、都市的土地利用を明確にすることで、質の高い住環境整備に努めました。

**住宅の整備**では、長寿命化計画に基づく市営住宅の改修を行い、老朽化した住戸の改善に取り組みました。また、空家等対策協議会の設立や空家等対策計画を策定するとともに、老朽危険空家除却事業を創設するなど、空き家対策に取り組みました。

**移住・定住の促進**では、移住コーディネート事業、空き家有効活用支援事業、移住・就業体験事業、U・Iターン者支援事業、農林業体験活動支援事業などの個別の移住促進事業を実施するとともに、住みよさを全国に広くアピールするシティプロモーションを推進することにより、4か年で219名の転入超過となりました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
市営住宅の屋根・外壁等の改修率	%	51.5	63.1	56.0
老朽危険空き家等除去補助戸数	戸	—	7	10
空き家実態調査実施率	%	—	100	100

**政策3 環境施策の総合的推進**

「**環境先進地・東温**」づくりの**総合的推進**では、地球温暖化対策機器設置補助を広報誌やホームページで周知し、二酸化炭素排出量の削減に取り組みました。

**自然環境の保全**では、環境保全に係るボランティア活動への参加を広報誌等で呼びかけました。

**環境にやさしいライフスタイルの定着**では、環境保全や省エネについて広く市民に啓発しました。

**ごみ減量・リサイクルシステムの構築**では、食品ごみ減量の呼びかけなど、ごみの減量化に取り組みました。また、定期的な不法投棄防止パトロールや不法投棄防止看板を設置し、環境美化を推進しました。

**し尿収集・処理体制の充実**では、老朽化していた松山衛生事務組合立浄化センターを広域連携により整備し、確実な処理体制を整えました。

**墓地・火葬場の適正管理**では、墓地・火葬場を適正に管理しました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
地球温暖化対策機器設置事業一戸建世帯導入率	%	10.8	14.0	15.0
CO <sub>2</sub> 排出権活用件数	件	6	7	12
市民一人当たりごみ排出量	kg	218	209	190

## 政策4 上下水道等の整備

**水道施設の整備**では、川内地区統合簡易水道事業が完了しました。また、「耐震化計画」、「アセットマネジメント計画」を策定し、安全な水道水を安定的に供給するシステムを構築しました。

**水質管理体制の強化**では、毎年「水質検査計画」を策定し、関係機関との連携のもと、水質検査と検査結果を公表しています。また「水安全計画」を策定し、水質管理体制を強化しました。

**水道事業の健全運営**では、施設の修繕計画を策定し、効果的な維持管理を実施するとともに、水道料金を改定し、水道事業の健全運営に取り組みました。

**公共下水道事業の推進**では、事業計画区域の下水道整備を実施しました。また、事業計画区域外を「重点整備区域／整備再検討区域」に区分し、効率的な整備を推進しました。

**農業集落排水施設の適正管理**では、上林処理区と拝志処理区の統合に伴う改築、更新事業を実施しました。

**下水道事業の健全運営**では、合併処理浄化槽への転換費用の補助を実施したほか、下水道使用料を改定し、下水道事業の健全運営に取り組みました。

### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
水道有収率(給水する水量と料金として収入のあった水量との比較)	%	87.4	88.2	95.0
水道の普及率	%	96.9	97.2	99.0
公共下水道の整備率	%	63.7	69.8	72.0
下水道の普及率	%	67.3	75.1	75.0
下水道の水洗化率	%	92.1	91.4	99.0
合併処理浄化槽設置基数	基	1,503	1,592	1,740

## 政策5 消防体制と防災・減災対策の充実

**総合的な防災・減災対策の充実**では、避難所用資機材を計画的に整備するとともに、毎年総合防災訓練及び水防訓練を実施し、災害対策を推進しました。

**消防・救急体制の充実**では、市内高校や市内事業所の訪問、広報誌やホームページなどの広報活動を行うことにより、消防団員の確保に取り組み、消防体制の充実、強化に努めました。また、軽救急自動車、無人航空機（ドローン）の導入を行い、被害の軽減、迅速な活動を推進しました。

**防火・防災意識の高揚と自主防災組織等の育成**では、自主防災組織が行う活動や資機材購入を補助し、「自助」「共助」が円滑に機能する体制づくりを進めました。自主防災組織や消防団における防災士資格取得を補助し、防災リーダーの育成を行いました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
火災発生件数	件	12	13	0
消防団員数	人	600	602	638
自主防災組織内の防災士の配置割合 (防災リーダー)	%	79.4	94.3	100
救命講習受講者数	人	656	670	800

**政策6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実**

**防犯意識の高揚と地域安全活動の促進**では、児童生徒の登下校中の見守り活動や関係機関と連携した交通安全指導、通学路安全点検により、特に登下校時における安全対策に取り組みました。

**防犯灯の設置促進**では、LED防犯灯の設置や器具更新費用の補助を実施し、夜間の犯罪防止と通行の安全性向上を推進しました。

**消費者行政の推進**では、高齢者サロン、日赤奉仕団、小学校、中学校等で消費生活相談員による出前講座を実施し、トラブルの未然防止に努めました。

**交通安全対策の総合的推進**では、警察等関係機関や交通安全指導員を中心に交通安全教育や啓発活動に取り組みました。特に、高齢者には、高齢者交通・防災セーフティーアドバイザーが交通、防災、防犯啓発を行いました。

**交通安全施設等の整備**では、カーブミラーやガードレール等の交通安全施設を整備し、危険箇所の改善を図りました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
出前講座参加人数 (消費者関係)	人	307	402	400
交通事故死亡者数	人	3	0	0

## 政策目標3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち

### 政策1 農林業の振興

**農業振興施策の総合的推進**では、集落協定に基づく耕作放棄地の発生防止活動や水路・農道等の維持管理活動を支援しました。また、「東温市鳥獣被害防止計画」を策定し、農家の防除に対する支援を行うことで、有害鳥獣による農林作物の被害防止に取り組みました。

**農産物の計画的な生産と生産性の向上促進**では、収量の多いハルヒメボシへの転換を図り、収益性の高い作目の導入を推進しました。また、認定農業者の農業用機械の購入を補助し、低コスト化、生産性向上、高品質化を推進しました。

**担い手の育成・確保**では、新規就農者に補助し、農業後継者や新規就農者の確保・育成対策を推進しました。

**農産物の消費拡大の促進**では、ハルヒメボシへの転換、とうおんパクチーの積極的なPRにより、収益性の向上に取り組みました。

**農業生産基盤の充実**では、農業用施設の整備及びほ場整備事業等による農業生産基盤の充実を推進し、優良農地の保全及び有効活用に努めました。また、多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払制度により、農村集落の機能維持に努めました。

**森林の保全・育成と総合的利活用**では、林道整備の改良などにより、森林施業の効率化を図りました。また、自伐型林業の研修を実施し、林家の拡大に努めました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
環境保全型農業者数	人	8	9	10
認定農業者数	人	138	132	143
認定新規就農者数	人	5	13	5
ほ場整備率	%	18.2	18.8	18.8
森林の間伐整備面積 (累積)	ha	666	977	1,000
新規の林業従事者数	人	0	1	2

### 政策2 商工業の振興

**商業機能等の強化**では、中小零細企業向けの融資と利子補給や東温市商工会と連携した中小零細企業の経営、金融及び税務に係る支援を行いました。

**産業振興体制の確立・中小零細企業の経営基盤の強化**では、「東温市中小零細企業振興基本条例」に基づく東温市中小零細企業振興円卓会議を中心に、現状把握調査の結果に基づき「行動指針」を策定・提言するとともに、中小零細企業のニーズに即した支援策を策定し、地域経済の活性化を図りました。

**産業支援・研究開発体制の整備**では、展示会へ出展する中小零細企業に対する経費の補助、バイヤーを招聘した「逆」商談会の開催、地域資源を活用した商品開発等を行う中小零細企業に対する経費の補助などを行い、中小零細企業における販路拡大や技術力の向上、新規事業開発を支援しました。

**起業への支援**では、女性を含む起業を目指す人を対象に、セミナーや先進地視察、個別相談会、小規模イベントなどを開催しました。

**愛媛大学医学部と市内企業との連携**では、東温市健康医療創生研究会で、ものづくり産業の創生について検討するとともに、さくらの湯ブランチやもち麦レシピ開発、ヘルスツーリズムメニューの造成やスマートフォンを活用した健康管理支援システムの活用などに取り組み、地域資源を活用したヘルスケア産業の創出を進めました。

#### 【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
中小企業振興資金融資件数	件	20	32	30
製造業の事業所数	事業所	57	54	60
製造業の従業者数	人	2,313	2,668	2,500
市の支援による起業数	人	—	3	3

### 政策3 観光・物産の振興

**観光振興体制の確立**では、東温市観光物産協会に補助を行うとともに、とうおんファミリーフェスティバルの開催や、とうおん魅力発信事業等を委託し、東温市観光物産協会を中核とした観光振興を推進しました。

**市内観光ルートの開発**では、愛媛大学医学部附属病院や市内事業所との連携による「とうおんツーリズム」PR動画の制作、市内の地域資源などを活用したサイクリングマップの制作のほか、市外観光客を対象としたモニターツアーの開催、観光バスツアーへの助成により、市内を周遊できる環境づくりに取り組みました。

**イベント等の充実**では、産業まつり、観月祭、どてかぼちゃカーニバル、白猪の滝まつり、とうおんファミリーフェスティバル、源太桜まつりなど、地域の特色を生かした魅力あるイベントを毎年開催し、多くの誘客ができました。

**広域観光体制の充実とPR活動等の強化**では、中四国の各県を訪れ、トップセールスによる観光PRキャラバンを実施しました。

**物産の振興**では、情報発信や地域産品の販売などの拠点である「東温市さくらの湯観光物産センター」を整備するとともに、東温らしさをコンセプトにした「SAKURA select」のブランディングを行い、魅力あふれる商品の開発から認定商品（38商品）の販路拡大に取り組みました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
観光PRキャラバン回数	回	1	2	2
イメージキャラクター「いのとん」出演回数	回	119	107	130

**政策 4 雇用・勤労者福祉の充実**

**企業誘致・留置の推進**では、田窪工業団地の分譲企業を決定し、基本協定を締結しました。また、先端設備等導入計画に係る申請のあった中小零細企業や東温市企業立地促進条例に基づく固定資産税軽減措置に係る申請のあった企業に対して固定資産税の免除・減免を行い、市内での立地維持を図ったほか、中小零細企業等に対する支援策のパンフレットを作成し企業訪問を行うなど、企業留置に取り組みました。

**雇用機会の確保と雇用の促進**では、雇用創出奨励金の支給制度を創設し、市民の雇用促進を図りました。また、中小零細企業の魅力を掲載したリーフレットを作成するとともに高校、大学、その他求職者に向けた交流シンポジウムを開催することにより、中小零細企業への就職に向けた情報発信に取り組みました。

**勤労者福祉の充実**では、勤労者福利厚生資金の積極的な周知を図りました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
誘致企業数	社	1	1	3
新規立地等の従業員数	人	13	13	500
勤労者福利厚生資金による融資実績	千円	57,714	30,312	70,000

## 政策目標4 心豊かに学びあう文化創造のまち

### 政策1 学校教育の充実

**社会総がかりで取り組む教育の推進**では、すべての幼稚園、小・中学校で評価を行うとともに、その課題と成果についての意見交換を行い、地域の実情に応じた学校づくりを進めました。

**安全・安心な教育環境の整備**では、「市立学校施設等大規模改修基本計画」に基づき、老朽施設の計画的改修工事を実施しました。また、児童生徒が使用する普通教室や特別教室への空調設備設置を行いました。

**確かな学力を育てる教育の推進**では、校内通信ネットワーク整備や児童生徒1人1台端末の整備を進め、情報教育のための環境整備を進めました。また、国際理解教育推進事業による外国人との交流、外国語活動支援員の増員により、外国語教育の充実、コミュニケーション能力の育成に取り組みました。

**豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進**では、特色ある学校づくり事業、演劇指導等アウトリーチ事業を実施し、児童生徒の豊かな心、健やかな体の育成に取り組みました。

**特別支援教育の充実**では、通級指導教室を1校新設、1クラス増設しました。また、学校生活支援員の各校配置及び巡回相談事業や配慮を要する幼児児童生徒への支援により、インクルーシブ教育を推進しました。

**教職員の資質・能力の向上**では、心理検査を全小中学校で実施し、いじめの早期発見・防止や不登校傾向にある児童生徒の早期発見を行いました。また、指導主事を配置し、学校指導と教育課題の解決を効果的に推進しました。さらに、学校グループウェアの整備、校務支援システムなどのICTを活用した事務環境を整備し、教職員の負担軽減、事務の効率化、学校内・学校間での情報共有を進めました。

**学校給食の充実と食育の推進**では、栄養教諭による年間計画に基づく食育指導を実施し、学校給食で地元産食材の使用を促進することで、市内産品の使用割合が50%近い水準となりました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
ICT(情報通信技術)支援員の配置	人	1	9	9
通級指導教室の設置	校	3	4	5
学校給食における地元産食材の使用率	%	59.9	98.0	65.0

## 政策2 青少年の健全育成

**いじめ・不登校等への組織的対応**では、「いじめSTOP子ども会議」を毎年実施し、学校、家庭、地域などが一体となって、いじめ・不登校問題の認識向上に努めました。

**地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進**では、補導活動を行い、非行の発見・予防・対応などに取り組みました。また、いじめ・非行等に関する教育相談活動の充実に努めました。

### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
不登校児童生徒の数	人	9	32	0
青少年補導件数	件	0	0	0

## 政策3 生涯学習社会の推進

**学び合い高めあう生涯学習の推進**では、青少年・成人向けの各種講座を多数実施し、学び合い高めあうことができるまちづくりに取り組みました。また、公民館の音響設備やLED照明、トイレ改修等により、地域活動の環境整備を進めました。

**読書活動の推進と図書館利用の促進**では、図書館管理システムを更新し、利便性、快適性の向上を図りました。また、親しみのある図書館づくり、子どもたちの読書活動の助長に向けて、第3次とうおん子ども読書活動推進計画を策定しました。

### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
公民館利用者数	人	76,566	73,409	100,000
図書貸し出し者数	人	63,295	59,943	70,000

## 政策4 文化・スポーツの推進

**地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用**では、所有者等と連携し、指定文化財の適切な保護に努めました。また、歴史民俗資料館収蔵庫の完成により、収蔵資料の保管状況の改善を図るとともに、東温市文化財・収蔵資料データベースを構築し、地域の歴史や文化への啓蒙に取り組みました。

**スポーツ活動の充実・促進**では、各スポーツ大会を毎年開催し、市民のスポーツ活動の推進に努めました。

また、スポーツ施設については、新たに総合公園体育施設について指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営を図りました。

**【目標指標】**

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
文化活動団体登録数	団体	62	53	80
文化協会加入者数	人	996	820	1,200
指定無形民俗文化財保存団体数	団体	7	7	7
体育施設利用者数	人	354,095	345,330	360,000

## 政策目標5 みんなでつくる協働・自立のまち

### 政策1 人権尊重のまちづくりの推進

**市民のすべてが実践する人権教育の推進**では、人権に関する各種研修会への参加及び講習会等の開催により、人権尊重の精神を日常生活に生かすことに努めました。

**あらゆる場を通じた人権啓発活動の推進**では、小・中・特別支援学校による人権の花運動や社会を明るくする運動強化月間に街頭啓発及び東温市大会を実施し、人権意識の普及・高揚、差別のない社会の実現に向けて取り組みました。また、特設人権相談、福祉館での相談事業、地域巡回事業等を実施しました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
人権講演会や研修会の開催回数	回	7	7	8
人権啓発事業の実施回数	回	19	20	22
人権に関する相談窓口の設置回数	回	36	33	36

### 政策2 男女共同参画社会の形成

**男女共同参画の視点に立った意識改革**では、講演会の開催や市長が「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同表明し、一人ひとりの人権意識の高揚に努めました。

**男女が共に参画するまちづくり**では、審議会等における女性委員の登用により、女性の参画を促進しました。

**男女が共に働きやすい環境の整備**では、市役所が率先して男女共同参画事業に取り組むほか、愛媛県知事と県内20市町長がともに「ひめボス合同宣言」を行い、仕事と生活の調和に向けた環境整備に取り組みました。

**男女が健やかに安心して暮らせるまちづくり**では、ひとり親家庭の自立支援等、市の各種サービスを充実しました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
女性のいない審議会などの割合	%	18.2	27.0	10.0
審議会などにおける女性委員の割合	%	25.5	36.1	40.0

### 政策3 地域コミュニティの育成

**コミュニティ意識の高揚**では、自治体加入のチラシ配布や住民勧誘のパンフレットを自治会に配布し、自治会加入促進を支援しました。また、自治会役員の負担軽減に取り組みました。

**コミュニティ施設の整備充実**では、コミュニティ施設整備や耐震改修の補助を実施し、住民の交流の場所の充実に努めました。

**コミュニティ活動の活性化支援**では、清掃活動やごみ集積場維持、交流活動などに対して自治活動推進の費用を支出し、自治会活動の活性化を支援しました。

**集落の維持活性化**では、集落支援事業、地域おこし協力隊導入事業、頑張る中山間地域等支援事業等を制度化し、中山間地で活動する団体等の地域ビジネスを支援し、持続的な事業化に向けて推進しました。

#### 【目標指標】

目標項目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
組加入率	%	69.6	66.2	80.0
地域おこし協力隊員数	人	—	9	5
集落支援員数	人	—	5	5

### 政策4 市民と行政との協働のまちづくりの推進

**協働のまちづくりの総合的推進**では、市民提案活動支援事業による市民主体のまちづくり活動への支援、坊っちゃん劇場との連携を核としたアートヴィレッジとうおん構想を推進しました。また、多世代交流拠点施設の運営においては、利用者協議会を設立し、自立化に向けた道筋をつけました。

**広報・広聴活動の充実**では、広報誌、ホームページ、SNSなどを使って幅広い情報発信を行いました。

**情報公開の推進**では、情報公開開示請求等に対応しました。

**まちづくりに関する学習機会の提供**では、計画策定時や施設の運営検討において、市民参画の機会を提供しました。

**行政計画策定等へ参画・協働の促進**では、公募委員、ワークショップ、パブリックコメントを活用し、住民の参加機会を提供しました。

**多様な市民団体、ボランティア等の育成**では、市民提案活動支援事業などを通じて伴走型の支援を行い、まちづくり団体の育成を後押ししました。

【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
市民提案事業件数	件	—	5	5
まちづくり団体等の組織化数	団体	—	1	1

## 政策 5 自立した自治体経営の推進

**自主性・自立性の高い自治体運営の推進**では、各施設運営において民間活用を検討しました。

**組織・機構の改革**では、行政課題に即した簡素で効率的な組織体制の構築に取り組みました。

**行政評価システムの検証と行政運営**では、事務事業評価を毎年実施、公表しました。

**電子自治体の推進**では、ホームページをリニューアル、火災情報・不審者情報をどうおんメールで発信するなどに取り組みました。また、マイナンバー制度の開始に向けて、ネットワークの強靱化等システム改修に取り組みました。

**広域行政の推進**では、逆商談会の共同開催、病児・病後児保育の広域受け入れ、婚活（結婚支援）イベントの共同開催、図書館の相互利用、広報誌の相互掲載など、市民サービスの向上につながる連携事業を実施しました。

【目標指標】

目 標 項 目	単位	基準値 (H26)	現状値 (R1)	目標値 (R2)
市税収納率(一般会計)	%	96.2	98.8	96.7
債権運用額	億円	2	5	15
行政情報配信メールの登録者数	人	649	1,784	2,000
松山圏域連携中枢都市圏における連携事業実施数	件	—	39	12